

協力準備調査(BOPビジネス連携促進)
2015年度第1回公示(2015年7月15日公示分) 選定結果

No	対象国名	代表提案法人名 (法人番号)	案件名	案件概要
1	インドネシア	エーザイ株式会社 (6010001000001)	医薬品ハラル対応事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	ムスリム(イスラム教徒)数が世界最大の国であるインドネシアにおいて、ハラル対応の医薬品を製造・販売することで、BOP層を含むムスリムの医薬品アクセスの改善を目指すもの。
2	ミャンマー	株式会社ヤクルト本社 (7010401029746)	乳酸菌飲料宅配事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	就労機会の乏しい女性に対して、腸内環境を整える乳酸菌飲料の販売員「ヤクルトレディ」として職業訓練を行うことで、能力開発及び就労の機会を提供し、女性の自立・収入向上を図るとともに、対面販売を通じた消費者の健康意識の増進を目指すもの。
3	ミャンマー	パナソニック株式会社 (5120001158218)	ソーラーストレージユニット/ランタン販売事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	農村部を中心とした無電化地域に住むBOP層に対し、高品質・高性能のソーラーストレージユニットとソーラーランタンの二種類の商品販売することで、安定した照明及び電力の供給を通じて、BOP層の生活改善を目指すもの。
4	インド	株式会社講談社 (5010001002592)	環境・衛生教育を目的とした絵本の読み聞かせ販売事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	ゴミの不法投棄や屋外排泄が恒常化しているインドでBOP層の女性たちが読み聞かせ活動を通じて、日本の環境・衛生教育の絵本を販売し、深刻化する環境・衛生問題の改善を目指すもの。
5	ケニア	株式会社キャンサースキャン (6011001062543)	ヘルシーキオスク事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	非感染性疾患が広まりつつある農村部において、ヘルスチェックのサービス提供とともに、健康情報と購買履歴を利用して行動変容を促すソーシャル・マーケティングの手法を活用し、住民の健康状況に応じたフォローアップを継続する「ヘルシーキオスク」を展開することで、BOP層の健康的な生活習慣の定着を目指すもの。
6	マダガスカル	有限会社テオプロマ (1011002020843)	カカオフードバリューチェーン構築事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	零細カカオ農家に対して、森林生態系を維持しながら農業経営を行う「アグロフォレストリー農法」と、発酵・乾燥等による生豆の一次加工法の普及を通じて、カカオの収量・品質向上による生計向上を図るとともに、安全かつ品質の保証されたカカオのフードバリューチェーンの構築を目指すもの。
7	モザンビーク	株式会社A-ONE (2190001006546)	ティラピア養殖・販売事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	淡水魚(主にティラピア)の養殖及び販売に至るバリューチェーンの構築を通じて、BOP層の消費者に対して、安価かつ衛生的な高たんぱく源を提供することにより、深刻な栄養状況の改善と新規雇用機会の提供を目指すもの。
8	セネガル	ヤマハ発動機株式会社 (2080401016040)	FRP船製造・販売事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	保冷庫を搭載し、軽量で強度のあるFRP(繊維強化プラスチック)船の現地製造・販売を通じて、漁獲物の鮮度維持、漁場の拡大、並びに燃費向上による維持費の削減をもたらすことにより、零細漁民の収入向上及び安全な操業を目指すもの。